

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果（児童発達支援）

事業所名 ことばと発達のサポートルーム マーブル

公表日 令和7年 3月 31日

利用児童数 40名

回収数 14名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14				1人勉強スペース、遊びスペース、お勉強スペースと十分なスペースを確保されていると思います。	各部屋ごとで、しっかり環境調整を行うようになっています。また、定期的に机の場所を変えたり等を少しずつ変化を持たせたり、部屋を変更してもお子さんが訓練できるように工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	14				小竹校がOPENした後は、先生たちが分かれることになるといいますので、少し心配です。	小竹の開所に伴い、令和7年4月よりスタッフを増員する予定です。その際には、お子さんの情報共有をしっかりと行った上で対応させていただきます。また、不明な点・不安な点がありましたら、保護者さまとしっかりとお話ししていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	2				廊下や駐車場の改善修正を行いました。また、段差がある玄関には、台を置き対応しています。各部屋には構造化された空間づくりをしています。机や椅子のサイズ、机の方向などにも配慮しています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	5			困るほどではないですが、昔ながらの建物なので少し寒い時があります。エアコンの風が直接子どもにあたっていないか気になります。	ご指摘ありがとうございます。冬場は特に寒いので、事前に部屋を暖め対応させていただきます。また、エアコンの風につきましては、スタッフ間で注意し対応していきます。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14					専門的支援実施計画書に基づいて、立案し支援を行っています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14					支援プログラムを元に作成した個別支援計画に沿って訓練を行っています。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14					見学時に十分な聞き取りを行い、その後のアセスメントを元に支援プログラムに沿って個別支援計画を作成しています。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14					お子さんの状況に合わせて訓練内容を設定し、保護者の方により具体的に、かつ、分かりやすく支援内容を伝えるように努めています。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14					保護者様に聞き取りを行い、個別支援計画を作成し支援を行っています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	1			子どもの発達状況はもちろん、その日の子どもの様子にも合わせて支援してくれていると思います。	あらかじめ、その日に決まったスケジュールに沿って動くように誘導していますが、その中でも体調や状況によって課題の内容・量の調整を行い状況に合わせて支援を行っています。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	9	1	2	2	ありませんが、特に望んでいません。	多くにお子さんが園と併用利用されていますので、特別な交流などは設けておりませんが、小集団を取り入れたり同じ時間帯に来られるお子さん同士と一緒に活動することもあります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	14					保護者様に分かりやすく丁寧に説明していくよう努めています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14					保護者様と個別支援計画の内容をを確認しながら説明を行っています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	2		2		ペアレント・トレーニングという形での支援は行っていませんが、情報を共有する中で保護者様の悩みや課題に寄り添うように努めています。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	14				祖母の送迎ばかりで両親があまり顔をみせず申し訳ありません。	ご両親が難しい時には、訓練内容をまとめた報告書を定期的にお渡しし、対応させていただきます。

保 護 者 へ の 説 明 等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	2			面談はありませんが、何かあれば相談して助言をくださるので助かっています。	個別療育終了後にお話しする時間を作り、情報共有をしています。また、別日で保護者さまの時間を調整して頂いて相談等の時間をお取りすることもあります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	1			担当者が変わったりした際に子供の混乱が見られる。	担当者が変わることに対して混乱されるお子さんもうらっしゃいます。私たちは、お子さんの最終目標として、環境（場所・人・教材）等が変わっても対応できる力を身に付けて欲しいと思っています。そのために、スタッフがかわっても同じように支援ができるようスタッフ間で情報共有・研修を行いながらスキルの向上を図っていききたいと思います。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	2	4	7		定期的に勉強会を開催しています。また、勉強会終了後に座談会を行っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1				個別療育終了後にお話しする時間を作り、情報共有をしています。また、別日で保護者さまの時間を調整して頂いて相談等の時間をお取りすることもあります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	1				療育終了後、保護者様とお話する時間を設けております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	4		4		事業所評価につきましては、取りまとめたものを保護者さまにお渡し、事業所でも閲覧できるようにしています。また、HPでも閲覧出来るように進めています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	13			1		個人情報の取扱いについては、スタッフ一同細心の注意を払っています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	1	1	7		各マニュアルを作成し、事業所内で閲覧できるようにしています。また、個別療育の為、訓練に関しては職員のみで年に2回実施しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		3	1	10		個別療育の為、各訓練は職員のみで年に2回実施しています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5	3		6		親子通所で個室で行っていますが、訓練支援に入っていないスタッフも配置し、すぐに対応できる体制をとっています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4	2	8			親子通所のため、何かあった際は直ちに保護者様に確認いただける体制を取っております。
満 足 度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	13	1			担当者が変わった際に混乱する事がある	次の療育で担当者が変わることがあらかじめ分かっているときは、事前に伝え、お子さんの緊張や混乱を避ける事ができるよう努めております。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	11	2		1	毎週楽しみにしています。マーブルさん行くと喜んでいます。	お子さんの発達段階に対しての課題を行いながら、遊びの時間を取り入れ、「できた」の成功体験をたくさん積むことができるような支援を目標に今後も行っていききたいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	1				スタッフの研修・外部での研修に参加し、日々スキルアップを図っていきます。